

# 生徒指導便り

令和4年度5月号

長崎南高校生徒指導部

## 今月の重点指導項目

### いじめ根絶

～みんなが安心して学校生活を送るために～

近年、相手が嫌がっていることに気づかないまま、限度を超えて相手を茶化す等してトラブルに発展するケースが散見されます。

#### 〇いじめの定義

(いじめ防止対策推進法 第2条)

児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等、当該児童生徒と一定の人間関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われる者を含む）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

いじめの判断は、いじめられている人の立場に立って、いじめられたとする人の気持ちを重視して行います。したがって、**対象となった人が心身の苦痛を感じている場合は基本的にいじめと判断します。**このとき、該当の生徒は加害者となり、場合によっては侮辱罪、名誉毀損罪、傷害罪等、法的に罪を問われることがあることを知っておいてください。直接関わってなくても事実を知っていたのに報告しなかった場合は、法的に罪を問われる可能性があります。

しばしばいじめている側に自覚がないこともあるのですが、ひやかしやからかい等により、相手が心身の苦痛を感じていれば当然いじめに該当します。このことを一人ひとりがきちんと認識しておく必要があります。どんなに悪意のない行為でも、そのことで傷つく人がいるのでは？ と、自問できる生徒になって欲しいと思います。

長崎南高校は、全ての生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、一人ひとりが、様々なことに意欲的に取り組み、お互いを尊重し、心が通い合う人間関係を築き上げる力を育てていきます。そのため、学校内外でいじめが行われないよう、自己肯定感や充実感を得られる学校づくりを目指すとともに、「いじめは決して許される行為でない」ことをすべての生徒に理解してもらうよう努めていきます。具体的な取組として、

- ・「いじめ対策委員会」を組織し、いじめの問題に対して組織的に対応していきます。
- ・「南高宣言」等の生徒会活動をはじめ、日々の教育活動の中で人権教育を充実させ、道徳性を育み、いじめ防止に努めます。
- ・生徒の情報交換を定期的に行うとともに、いじめ悩み調査や個人面談を通して、訴えやすい環境作りに努め、保護者や外部機関と連携していじめの早期発見・早期対応に努めます。

\*本校の「いじめ防止基本方針」は、本校のホームページに公開しています。

裏面に続く

## 4月の容儀検査の状況

『服装は相手に対する礼儀ですよ。』

4月の容儀検査では2割弱の生徒に違反がみられました。多かったのは、頭髪（男女）、男子のスボンの裾のしわや破れ等です。今年度の見直しで男女とも「前髪は眉が見える長さまでとする」としました。容儀検査の時だけでなく、日頃からお子様の容儀面に今以上に関心を持って頂くようお願いいたします。

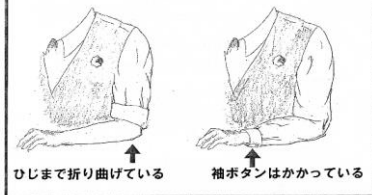
(おしらせ)

1年男子夏服渡し…5月11日(水) 昼休み

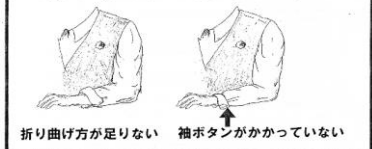
女子夏服渡し…5月11日(水) 放課後

## 中間服(女子)の着用に関する注意事項

### ワイシャツの袖の例



### ☆着こなし方を注意される例☆



## スマホ時代の君たちへ

今回はスマホの使用方法について少し述べてみたいと思います。まずははっきりとさせておくべきことは、次の3つです。

- ①スマホは親の所有物である(何かあった時に未成年では責任の全てを取ることができないケースがある)
- ②利用目的をはっきりとさせておく
- ③ルールの設定と運用は根気強く厳密に

現代はスマホのない生活は考えられないのですから、どうせならネットとスマホのルール設定を通じてお子様が成長する機会にするのはどうかということです。よく、危ないものからは遠ざける、使わせないという意見を聞きますが、果たしてそれがよいことなのでしょうか？法律や契約、金銭的な責任が伴わず、行動範囲も限られている時代に、小さな失敗、試行錯誤の機会を与えることが、体験に基づいた生きた知恵を身につけることにつながると思うのです。

その成長目標例としては、

- 1 ネット・スマホを利用する場所や時間を自分でコントロールできるようになる。
- 2 良識的で誤解を受けない内容で、他人とのメッセージのやりとりができる。
- 3 他人のプライバシーに配慮する。
- 4 ネットの情報を鵜呑みにせず、嘘やデマを他人に広めない。
- 5 自分が犯してはいけない違法行為について知る。
- 6 自分が遭遇する可能性のある悪徳行為や犯罪行為について知る。
- 7 法律や契約についての知識。

などが考えられると思います。

これまでスマホに関することばかりを述べてきましたが、基本的には

**ネットのルール・マナー＝社会のルール・マナー** であると思います。

保護者の皆様の御理解とご協力をお願いします。